

<b>住家被害認定調査票</b> <b>地震</b> <b>木造・プレハブ</b> <b>第2次-1</b>		調査票番号 _____	<b>3 外観</b> <input type="checkbox"/> 住家全部が倒壊又は住家の一部の階が全部倒壊 <input type="checkbox"/> 地盤被害により基礎に著しい損傷	<input type="checkbox"/> 判定へ (全壊)	
<b>1 調査日</b> 平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日	<b>4 傾斜</b> 水平距離 (cm)		① _____ ② _____ ③ _____ ④ _____	平均値 _____	いずれかに該当 <input type="checkbox"/> 判定へ (全壊)
<b>2 住家</b> <input type="checkbox"/> 住家である(居住のために使用されている)	<b>5 基礎</b> 損傷長 (m) _____ 全長 (m) _____		損傷率 = $\frac{\text{損傷長}}{\text{全長}} \times 100$	損傷率 75%以上	<input type="checkbox"/> 判定へ (全壊)
<b>6 柱(又は耐力壁)</b> <input type="checkbox"/> 柱(又は耐力壁)の損傷率が75%以上		損傷率 75%以上		<input type="checkbox"/> 判定へ (全壊)	

該当しない場合は2頁「7」以降へ

**【損害割合算出表】**

(注)d・g列は、四捨五入した値を記入する。  
 h列は、傾斜が2cm以上の場合のみ記入する。

部位	構成比	階別部位別損害割合		部位別損害割合	階別重み付け		重み付き損害割合	h ( <input type="checkbox"/> 傾斜が2cm以上)傾斜を考慮した損害割合 あ>い→d あ≤い→g
		主要階	その他階		主要階	その他階		
		B <sup>※</sup>	C <sup>※</sup>	b+c	b×1.25	c×0.5	e+f (e+f>a→a)	
9 外壁	10							
10 内壁	15							
11 床 (階段含)	10							
5 基礎	10	「5.基礎」の損傷率×0.1						
12 柱(又は耐力壁)	15			11%以上で全壊				
13 屋根	15							
14 天井	5							
15 建具	10							
16 設備	10							
計		あ					い	う

※ B及びCは、調査票3頁のB及びCの値とする。

「あ」又は「い」(傾斜が2cm以上の場合は、「あ」、「い」又は「う」)の中で最大の値を住家の損害割合とする。

判定	損害割合	20%未満	20%以上	40%以上	50%以上
		<input type="checkbox"/> 半壊に至らない	<input type="checkbox"/> 半壊	<input type="checkbox"/> 大規模半壊	<input type="checkbox"/> 全壊